

広報 かるまい10

平成24年(2012年) No.643



今月の主な内容

- 軽高音楽部が県コンクールで金賞 … 2
- 花いっぱいコンクール …………… 4
- 写真特集「軽米秋まつり」 …………… 8～9

軽高音楽部 3年連続の金賞

NHK学校音楽コンクール



県コンクールで見事金賞に輝いた軽米高校音楽部の皆さん

県立軽米高等学校（佐藤尚校長、生徒216人）の音楽部（竹澤慶華部長、部員22人）が、8月24日に北上市で開催された第79回NHK全国学校音楽コンクール岩手県コンクールで見事金賞に輝き、東北ブロックコンクールへの出場を決めました。同校は、前回、前回は続き、3年連続の受賞となる。部長の竹澤さんは「2年前、初めて今大会に出場してから、連続で金賞を受賞してきたので、今年も続きたいという気持ちがあった。結果発表で金賞という言葉聞いたときは本当にうれしかった。」と笑顔を見せていました。

東北ブロックコンクールは、9月9日に宮城県名取市で開かれ、東北各県から全14校が出場。同校は奨励賞を受賞しました。

全国小学生陸上交流大会 ソフトボール投げ競技

ゆうき
横井内祐生くん（軽米小6年） 5位入賞



町長のもとへ入賞の報告に訪れた横井内くん（左から2番目）

第28回全国小学生陸上交流大会が8月25日、横浜市の日産スタジアムで開催され、軽米小6年の横井内祐生くんが5位入賞を果たしました。

横井内くんは「全国大会でも緊張せずに投げられた。応援に来ていた両親も喜んでくれた。中学校に進学したら野球部に入り、県大会優勝を狙いたい」と話していました。

練習の段階では不調でなかなか記録は伸びなく、県大会での記録にも届かないほどだったという横井内くんでしたが、全国大会という大舞台で持ち前の勝負強さを発揮し、県大会での記録から4位も伸ばし、75.72という記録をたたき出しました。

山本町長のもとへ入賞の報告に訪れた横井内くんは「全国大会でも緊張せずに投げられた。応援に来ていた両親も喜んでくれた。中学校に進学したら野球部に入り、県大会優勝を狙いたい」と話していました。

第2回町小学校駅伝大会

軽米小が 男女W優勝

第2回町小学校駅伝大会（町小学校体育連盟）が9月20日、ハートフルスポーツランド特設コースで開催されました。町内の4小学校から女子、男子それぞれ13チームが出場。1周約1.5kmのコースを1チーム4人でたすきをつなぎました。女子の部では、軽米小が全体で2位のタイムを出した第1走者の中里悠佳



緊張のスタートを切る女子の部の第1走者

駅伝大会上位結果（敬称略）

【女子】①軽米A ②晴山A ③軽米B
（個人賞）①古里有希（晴山小5年）
②中里悠佳（軽米小5年）
③上山礼香（晴山小5年）

【男子】①軽米A ②晴山A ③小軽米A
（個人賞）①横井内祐生（軽米小6年）
②大清水寛生（同5年）
③小野寺智哉（小軽米小6年）

大会新記録

【男子】軽米A 23分40秒7
横井内祐生、宮本穂生、若山一星、大清水寛生

さん（5年）からのたすきを最後まで1位でつなぎ通し、前回優勝の晴山小の追い上げをかわし優勝。男子は、軽米小が全体で1位のタイムを出した第1走者の横井内祐生くんをはじめ、各走者がそれぞれトップのタイムでたすきをつなぎ、大会新記録で優勝をつかみました。

オープン参加を含めた118人の選手は、他の生徒や先生の応援を背に、最後まであきらめずに走りきりました。

東北ゲートボール選手権大会 軽米チームが優勝



激闘を制し優勝を勝ち取った軽米チーム

第27回東北地域ゲートボール大会が8月18・19日、秋田県男鹿市で開催され、年齢無制限の部に出場した軽米チームが見事優勝に輝きました。東北各県の代表各4チームずつが集まり開催した今大会、軽米チームは県民体育大会を準備した。優勝の成績で出場権を獲得しました。「せつかくの舞台なのだから、のびのびやっていたい」とメンバーが話すとおろ、チームは東北大会の舞台でもその実力を遺憾なく発揮。強豪が集まる中、全試合勝利という成績で優勝しました。

主将を務めた奥谷さんは

「ゲートボールは駆け引きがあるところが面白い。やるからには勝利を目指して、チームプレイで楽しくやりたい。若い人でも高齢の方でも年齢を選ばず、楽しめる競技なのでこれから若い人もどんどん入ってほしい」と話していました。

東北選手権を 制したメンバー

- ・田代寿麻（28歳・新井田）
 - ・関向光幸（42歳・外川目）
 - ・蛇口久男（50歳・民田山）
 - ・大島福雄（63歳・上新町）
 - ・山下正勝（74歳・荒町）
 - ・田澤勝蔵（74歳・牛ヶ沢）
 - ・安藤エウジ（62歳・牛ヶ沢）
 - ・奥谷克吉（58歳・屋敷）
- （敬称略）

災害に強い町を目指して

9月16日、午前6時の訓練用サイレンに始まった町消防演習は、軽米中グラウンドを主会場に行われ、町消防団（山館五郎団長）と町婦人消防協力隊連絡協議会（久保満子会長）あわせて約400人が参加しました。功労団員の表彰、消防協力者と退職婦人消防協力隊長への町長感謝状贈呈の後は、部



山館団長（中央）を先頭に町中心部を行進する町消防団

隊訓練、消防操法訓練、ラッパ隊訓練などを披露。小玉川少年消防クラブ員によるミニポンプ操法演技では、消防団員顔負けの素晴らしいミニポンプ操法が披露されました。また観音林ちびっこ消防クラブ員は元気なダンスを披露し、演習を盛り上げました。町中心部を分列行進した後、仲町裏手の雪谷川河川敷で放水訓練を実施。消防自動車全27台から、天高く一斉放水すると沿道に集まった観客からは、拍手と歓声が上がっていました。閉会式で山館団長は「消防団と婦人消防協力隊とが協力していききたい」と力強く答辞。講評官の高橋誠岩手県消防学校長が「極めて優秀」と講評するなど、町消防組織の質の高さを示していました。

岩手県からのお知らせ

～事業復興型雇用創出助成金のご案内～

県では、県内の事業所(※)が失業者を雇用した場合、1人当たり3年間で最大225万円を助成しています。(※県内全域の事業所が対象です。)

対象事業所	(1) 国や自治体の補助金・融資事業を実施している事業所 (2) 経営改善などの「産業振興」に関する支援事業を実施している事業所 ○経営改善指導などの支援事業は、お近くの商工団体にご相談ください。				
対象労働者	被災地域の求職者等で、「期間の定めのない雇用契約」又は「1年以上の有期雇用で契約更新が可能な雇用契約」により雇用された方 ※1 岩手県は、県内全域が被災地域に該当します。 ※2 平成23年11月21日以降に雇用された方に限ります。 ※3 再雇用者は、助成金を申請する人数の8割の人数まで申請可能です。				
助成金額 (1人当たり)	助成対象労働者	総支給額	1年目	2年目	3年目
	短時間労働者以外	225万円	140万円	50万円	35万円
	短時間労働者	110万円	45万円	35万円	30万円
※対象事業として選定した補助金・融資事業を実施する事業所以外の再雇用者は8割の額					

詳細は、県ホームページでご確認いただくか、または助成金事務センターにお問い合わせください。

【お問合せ先】岩手県事業復興型雇用創出助成金事務センター (☎ 0 1 9 - 6 0 1 - 5 2 6 3)
【申請先】岩手県商工労働観光部雇用対策・労働室
〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1 (☎ 0 1 9 - 6 2 9 - 5 5 8 8)

花いっぱいコンクール

最優秀賞は東・花の会、
小軽米小、山本さん



第24回花いっぱいビューティ軽米推進コンクールの審査会が、8月28日に行われました。同コンクールには、地域学校、家庭花壇の3部門に22組が応募。最優秀賞には、地域花壇の部で東・花の会(上山市工代表、学校花壇の部

で小軽米小学校、家庭花壇の部では山本ハルさん(小玉川)が輝きました。

学校の部で最優秀賞の小軽米小学校では、花壇のデザイナーコンクールを開催し、全校児童からデザイン案を募集。採用となった大谷哲仁くん(1年)と中野寿哉くん(4年)の案をもとに花壇をデザインしました。中野くんは「自分のデザインした花壇が採用されてうれしかった」と喜んでいました。

また個人の部で最優秀賞の山本さんは「今年の夏は暑くコンクールの時期に合わせるのが大変だった。花を育てるのは好きで、楽しんでやっています。地域のみなさんにも花を見て、明るい気持ちになっただけでしたらうれしい。」と笑顔を見せてくれました。同コンクールの表彰式は、フワワーアレンジメント講習会と合わせて開催される予定です。結果は右表のとおりです。

- ◆地域花壇の部
 - 【最優秀賞】東・花の会
 - 【優秀賞】高柳・花の会
 - 【優良賞】鶴岡部落常会、西里花づくりサークル、沢田公民館環境部、下円子老人クラブ花壇、笹渡・花の会「アンパンマン」、ファミリー花壇、小玉川・フラワー広場
 - 【奨励賞】長倉・花の道
軽米町社会福祉協議会・ふくし花壇
- ◆学校花壇の部
 - 【最優秀賞】小軽米小学校・さわやか花壇
 - 【優秀賞】軽米中学校・学校花壇
 - 【優良賞】小軽米中学校・スマイル、笹渡小中学校・ササズガーデン
 - 【奨励賞】晴中福祉花壇・晴中花壇
- ◆家庭花壇の部
 - 【最優秀賞】家庭花壇・ふれあう道(山本ハル、小玉川)
 - 【優秀賞】家庭花壇(山崎孝太郎、鶴岡)
 - 【優良賞】Barber's garden(荒川政志、上新町)ハートtoハート(橋本邦子、上館)じゃあごたろう(山形せき、向川原)家庭花壇(細谷地キズ、高柳)

花いっぱいビューティ軽米推進コンクール審査結果 (敬称略)

平成24年度町敬老会

明るく元気に長生きを

平成24年度町敬老会が9月15日に町民体育館で開催され、約230人が出席しました。式典にあたり山本賢一町長は「これまでの人生は想像にも及ばないような苦勞もあつたと存じますが、並々ならぬご努力と創造力で時代を創り、私たちへと命をつなげてくださったことに感謝申し上げます。皆さまのお知恵を

お借りしながら未来へと歩んでいきたいと願っています」と祝辞。記念品として米寿(88歳)の方に銀杯、傘寿(80歳)の方に木杯を贈りました。また町社会福祉協議会(菅原皓文会長)からは、傘寿を迎える方に杖が贈られました。

参加者を代表して田丸三義さん(秋田)は「これからも毎日、元気で楽しく笑顔あふれる生活を心がけ、健康で長生きするよう努力します」と謝辞を述べました。



式典後には地域包括支援センター職員の指導のもと介護予防体操も行われました

今年9月30日現在、町の80歳以上の人口は1142人で、100歳以上の方は4人です。(住民基本台帳)



黄色い羽根をつけてもらう児童たち

交通安全への願いこめて

秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日まで実施され、町内各地で啓発活動が行われました。21日には黄色い羽根の配布で交通事故防止を呼びかける街頭運動が町内9カ所で行われました。交通指導隊、交通安全母の会連絡協議会、二戸地区交通安全協会軽米分会、二戸警察署の皆さんや役場職員が交通安全の願いをこめた黄色い羽根を配布。登校する児童・生徒や地域住民に「車に気をつけてください」などと呼びかけていました。

認知症への理解深める

孫による認知症予防講座

軽米小学校（伊藤一郎校長、児童245人）で9月4日に、児童たちが授業の様子を地域住民に公開するフリー参観日が実施されました。4～6年生では合同授業「孫による認知症予防講座」が開催され、町包括支援センター職員による認知症を題材とした紙芝居や寸劇を見学しました。受講した児童からは「認知症は誰でも発症することがわかった」「同じことを聞かれても、やさしく答えたい」など感想が発表され、認知症への理解を深めた様子でした。



認知症の方への対応を寸劇で学びました



軽米産の食材を使った給食を味わい笑顔を見せる児童

軽米産給食おいしいね

オール軽米産給食会

軽米産の食材を使った学校給食が、9月4日に町内の小中学校に提供されました。小軽米小学校では、生産者や農業関係者などを招いて給食交流会を開催。ピーマン生産者の本田健耕さんと新しいわて農協の大村錦一さんから野菜の栽培や出荷に関する話を聞きながら、さるなしジャムパンや純和鶏のカレーパン粉焼きなどを味わいました。圃田咲弥さん（3年）は「食材がみんな軽米産なので驚いた。おいしかった。」と笑顔を浮かべていました。

体験通して炭を学ぶ

軽米小学校で炭焼き体験

軽米小学校の3年生は9月18日と24日、フォリストパーク・軽米で炭焼き体験学習を行いました。児童たちは、町内の木炭生産者有志で組織する白煙会（山根京二会長）のメンバーの指導を受けながら、のこぎりや機械を上手に使い炭の原木を加工する作業を体験。炭窯に入れ、1週間後の24日には完成した炭を観察しました。まつぼっくりなどを使った飾り炭作りや消臭実験も行い、児童たちは炭の知識を深めました。



のこぎりを上手に使い木を切る児童

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

防災の日総合訓練が消防署屋外訓練場で行われ、消防職員や団員、自主防災組織の担当者など200人が参加しました。救助訓練や消火訓練に取り組んだほか、消防職員が段ボールとレジ袋で骨折した腕を固定する方法などを紹介し、参加者の関心を集めていました。

いざというときに身近なものが必要になります

新たな観光資源を発掘

二戸地域「カシオペア連邦」モニターツアー

二戸地域広域商工観光推進協議会では、二戸地域の観光資源発掘と継続的な誘客を目的としたモニターツアーを企画。9月22日には、第1弾として軽米の史跡を巡るツアーが開催され、参加者は観音林地区を中心とした史跡を見学しました。盛岡市から参加した齋藤光一さんは「九戸や二戸に隠れているが、軽米町にも興味深い所が多かった。史跡などが好きな人には満足するツアーだったと思う。もっとアピールをしていけばいい。」と話していました。



ガイドを興味深く聞きながら観音林観音を見学する参加者



手分けをして収穫をする生徒たち

鮮やかに実り収穫の時

晴山中学校で雑穀の収穫

晴山中学校の2年生は9月18日、学校敷地内に栽培しているアマランサスといなぎびの収穫体験を行いました。総合学習の一環として行われた今回の体験。春に種を植え、生徒自らが水やりや草取りを行い大切に育ててきました。収穫を体験した長代希さんは「交代で水やりをしたり大変だったけど、ちゃんと育ててよかった」と話していました。収穫された雑穀は、10月23日に開催される文化祭で出品予定です。

自慢の愛牛が一堂に

町畜産共進会

軽米町畜産共進会が9月22日、新岩手農協軽米地区担当課特設会場で行われました。町内の畜産農家が丹精込めて育てた愛牛延べ56頭が参加。関係者が見つめる中、審査員が月齢に応じた6部門ごとに体形や毛並み、肉つきなどを審査しました。最高賞である名誉賞には、若雌牛の部で畑林悦男さん（市野々）の愛牛「はなひら」、繁殖雌牛の部で細谷地秋夫さん（笹渡）の愛牛「あきこ」がそれぞれ選ばれました。



体形や毛並みなどが審査されました



⑥みこし、稚児行列、郷土芸能団体、山車による1*にも及ぶ行列が町中心街を練り歩きました ⑦「ヨーイス、ヨーイサ」の元気な掛け声が響きました ⑧力強い太鼓の音が秋の空に響きました ⑨かわいらしい化粧飾りをしたこどもたち ⑩息の合った演奏を披露した軽米小マーチングバンド ⑪迫力のある踊りで会場を沸かせたさんさ踊り ⑫流し踊りには町内から13団体が参加。ユニークな仮装も登場



元気な掛け声、美しい笛の音、太鼓の音が響いた3日間。軽米の秋の風物詩「軽米秋まつり」が、9月15日から17日にかけて町中心部で開催されました。初日と最終日にはみこしや山車、郷土芸能団体が練り歩き、中日には軽米音頭流し踊りやさんさ踊りが練り広げられました。伝統の軽米秋まつりの様子を写真でレポートします。

軽米秋まつり

— 写真特集 —

①行列を先導する全高約3mの猿田彦命 ②笛と太鼓の音にあわせ練り歩く太神楽 ③火防の神のお迎え役とされる虎舞が観客の頭にかじりつきました ④元気のよい掛け声が響き渡る駒踊り ⑤勇壮な権現舞を披露した沢田神楽



色鮮やかに飾られた 6台の山車をご紹介します

蓮台野芙蓉団



「南部山車 風流 暫」

荒町光栄団



「風流 女忍者夢影と真田十勇士」

本町新栄団



「南総里見八犬伝」

大町協誠団



「岩手縁起～三ツ石の神と羅刹」

上新町



「壇ノ浦の戦い」

新町大正団



「大津絵道成寺」

笑顔あつまれ！ みんなの広場

キラキラ光る

夢・希望・えんぴつ



晴山中学校3年
小笠原 蓮 くん
(沼)

私達晴中生64名は、新たな取り組みをスタートさせました。それは、「力太鼓」です。中文祭のステージで発表することの力太鼓を完成させようと、三年生が中心となって練習に力を入れています。

私達は力太鼓に取り組みにあたって、全校生徒64名全員参加で団結力を高めることを目標としています。力太鼓を完成させていく過程で、晴中生の団結力を高めることを目指しています。

普段の力太鼓の練習は、授業の時間を割いてもらって練習しています。なので、一人一人

みんなを笑顔に

が集中して真剣に練習できています。その分覚えるのも早くスムーズにできていますし、質の高いものになりつつあります。この雰囲気を保ちながらこれから練習に力を入れていきたいです。

私達が通う晴中も、約一年後に閉校となってしまう。そしてこの中文祭も、晴山中学校の生徒として全員そろってステージに立てるのは、おそらく今年が最後です。目標の達成はもちろんのこと、晴中生の誇りを胸に、ステージに64個の笑顔が咲くようにがんばっていきま

食を通じて笑顔を



高岸 恭介 さん
(18歳、八戸市)
身長170cm、AB型
第1プロイラー軽米工場

八戸市出身の高岸恭介さんは青森県立八戸工業高校を今年3月に卒業し、4月からプライーフーズ株式会社第一プロイラー軽米工場に働いています。

Q、今の学校を選んだ理由は？
3月11日にあった震災で失われた笑顔を食を通じて取り戻すことができればと思ったから。実際はともやりがいいのある仕事なのでこれからはがんばりたい。

Q、自分の性格を一言で言うことは？
明るく、元気。

Q、趣味や休日に行うことは？
休日は主に、ショッピング、服やくつを見たり、家具を見た

りすることが多い。友達と遊ぶこともある。これから冬がくるのでスノーボードに挑戦してみようと思っています。

Q、あなたの夢は？
私の夢は、幸せな家庭を持つことです。

Q、町をどう思いますか？
自然が多くて緑が豊かな町だと思っています。心がやすらぐので、この町はすごく好きです。

▼好きなスポーツ：野球、サッカー
▼好きな色：みどり
▼好きな花：チューリップ
▼好きな食べ物：すし
▼好きな映画：パイレーツオブカリビアン
▼理想の異性のタイプ：優しく明るい子。芸能人ではないと武井咲さん。

今回は「大日向遺跡群」の北西部に立地する馬場野Ⅰ、吠屋敷Ⅱ、Ⅲ遺跡をまとめて紹介します。

この三遺跡は、現在の軽米インターチェンジの北側、八戸自動車道本線上に位置します(写真)。

吠屋敷Ⅲ遺跡は、一番北側の東西に細長い尾根筋(丘陵の高いところ)に立地します。その西尾根に縄文時代中期末の竪穴住居跡が4棟と後期が1棟、中央から東尾根にかけて後期の住居跡が6棟、土坑が26基(うちフラスコ状12基)発見されました。尾根筋の中央を境にして、東西で時期の異なる集落が営まれていたようです。

馬場野Ⅰ遺跡は、吠屋敷Ⅲ遺跡の200mほど南の尾根筋に立地します。前号の馬場野Ⅱ遺跡と吠屋敷Ⅲ遺跡の中間にあたります。尾根の東側には中期末～後期中葉の住居跡6棟とフラスコ状土坑21基が、西側では住居跡はなくフラスコ状土坑41基が発見されました。



現在の吠屋敷Ⅱ・Ⅲ、馬場野Ⅰ遺跡の様子(八戸自動車道吠屋敷新橋より、南側の軽米IC側を撮影)

吠屋敷Ⅱ遺跡は、吠屋敷Ⅲと馬場野Ⅰ遺跡が立地する尾根に囲まれた谷に立地しています。遺跡内に湧き水があり、その北側斜面に縄文中期末の住居跡が7棟、後期の住居跡6棟、土坑13基が発見されました。

以上のように、三つの遺跡は縄文時代中期末～後期までのほぼ同一の時期にのみ、湧き水を中心として小さな集落或いは貯蔵場所としての利用があったようです。

縄文中期末というのは、気候が徐々に寒冷化し、三内丸山遺跡(青森市)のような大きなムラが維持できなくなつて、小さなムラに分かれ散り始める時期です。大日向遺跡群内でも、住居の分散により新たな土地の利用が見られているのは、大変興味深いところですね。(教育委員会学芸員 藤田直行)

※町文化協会「北光吟社」の例会より俳句を紹介しています

今月の俳句 (北光吟社8月例会)

あるじ いぬご やつづ ほしづきよ
主なき犬小屋包む星月夜

川崎郁子

だじんま
大根詩きせめて一と雨欲しい日々

三上千栄女

さるすべりちりあさやべにそ
百日紅隣の空家紅に染め

中野とき子

にいぼん おもいで ふるしやん
新盆の思出なつかし古写真

丹下美恵子

あさがお とわり いえのぼり
朝顔や隣の家へ登り咲く

川島由蔵

ひぐらしや束の間戻る幼き日

中田紀子

つゆみち あしとさ たれどふ
露の路ひと足先に誰ぞ踏む

千葉紅園

さきさき かげび かくこ
嬉々として門火を囲む児等の減り

松村英子

あめほ だいこんほひから
雨欲しと大根畑力なき

早川慶子

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

～薄暮時・夜間の交通事故防止～

【歩行者、自転車の皆さん】

- 歩行者や自転車利用者が薄暮時間帯に交通事故に遭わないようにするためには、反射材用品やLEDライトを活用することが効果的です。
- 反射材やLEDライトを活用すると、自動車からの光を反射したり、自ら光ることで自分が道路上にいることを早めに知らせることができます。
- 自動車運転者から見て『反射材を着用している歩行者』は『着用していない歩行者』よりも2倍以上手前で発見できることが分かっています。

【ドライバーの皆さん】

- 夕方はライトの早め点灯、夜間は原則ハイビーム走行をしましょう。
- ライトをハイビームにすることにより、照射距離が伸びて危険の発見が早くなる上、歩行者に対しても、車の存在を早く知らせることができます。
- ライトの切り替えにより、ドライバーの緊張感

が保持され、漫然運転や居眠り運転の防止にもつながります。

- ロービームの照射距離は40メートル、ハイビームは100メートル。
- 前車や対向車、歩行者を認識したときなどはロービームに切り替えましょう。

8月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	0件	7件	-4
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	0人	8人	-3
物損事故	9件	94件	+14
救急車出動回数	27回	266回	+16

※(累計)は1月からの合計
※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶今月の飲酒運転検挙者はありません

軽米病院だより

岩手県立軽米病院 (☎46-2411)

病院の待ち時間

医療はサービス業に含まれますが、サービス業の中でも1番くらい待ち時間が長いのが病院かもしれません。

軽米病院の内科再来の場合、朝7時に整理券の発行が始まります。診察は9時から始まり3人の医師が診察します。最近では予約制の病院が増えていますが、当院では予約制の枠は少なく、天候に左右されやすい仕事の方が多くを考慮し予約外の診察が多くなっています。そのため農作業の区切りの時期などには急に患者さんが増えることがあります。予約外の診察の間に新患、急患、予約、検診などが入ります。紹介状書きにも時間がかかります。診察は早ければ12時過ぎ、遅いときには2時過ぎまでかかり、同じ番号でも日により何時になるかわ

ります。診察や会計が終わっても院外薬局で待つこととなります。

このように、時間がかかる診察に定期的に来院される患者さんは本当にありがたいと思います。こちらとしても何とか早く診察を進めたいのですが、医師数に余裕がない限り何ともなりません。

時間が限られる方には予約の枠をお勧めしています。すべて予約にしたほうがいいのかも考えられませんが、予約をこなせないことも考えられます。何かご意見があればお寄せください。



(院長 横島孝雄)



健康福祉課 (☎46-4111)

心の悩みは



健康福祉課
保健師長
櫻場 菜子

「一人でも悩まず安心できる人に話そう」
「お話しください。心のSOS」
「話を聞いてくれる人はそばにいます。」
これは、軽米町独自で作った自殺予防啓蒙用の標語です。オレンジ色の布地に緑色の文字で書いたのぼり旗を、町内15カ所へ掲げてあります。
張りつめた苦しい想いを、安心できる人へ少し話すと、問題のすべてが解決するわけ

ではありませんが、悩みは小さくなり、気持ち楽になるものです。
周りの人も悩んでいる方へ気づき、声をかけ、じっくり話を聴き、専門家(機関)へつなげるということをご心得て実行しましょう。
10月29日(月)には、「心の健康づくり講演会」を開催しますので、多数ご参加ください。(詳しくはお知らせ版で!)

図書館だより

町立図書館 (☎46-4333)

— 今月の新刊 —

【児童書】

ぶたさんちのおつきみ

(ひさかたチャイルド)



作・絵/板橋敦子
今日はみんなでお月見。すずきやお団子を用意して、お月さまが出てくるのを待つぶたさん一家ですが…。心がほっこり温まる、ゆかいな「ぶたさんち」の秋のお話。

空中トライアングル



(講談社)

著/草野たき
「完璧な彼氏」と「大好きな幼なじみ」の間で揺れる律子。そして親友の新しい恋。10代男女の感情が複雑にぶつかりあう青春小説。

今月の図書館ひろば

日時: 10月20日 10:00~11:00 対象: 幼児
場所: 町立図書館となりの蔵 小学校低学年

【一般書】

「ダメな私」に〇(マル)をする

(中央法規出版)



著/香山リカ
だいじょうぶ、あなたはぜんぜんダメじゃない!今どき女性が抱える「二重の生にくさ」を、精神科医の香山リカ先生が独自の視点で解説。

パラリンピックからの贈りもの



(PHP研究所)

著/平山譲
先天的、後天的に障害をおった人々が、スポーツを通じて生きる強さを取り戻していく姿を描く。スポーツ・ノンフィクションの感動作。

Sarunashiwine nouveau

好評発売中

きるなしワイン

容量 720ml 1,292円

期間限定醸造

(問) 株式会社軽米町産業開発 (TEL 46-4222)

新米には野菜たっぷりカレー!!

ダッタンそば粉入り

「そばかけピザ」

軽米土産アリマス

雑穀弁当・仕出し・宴会

食事処 内まる屋 (TEL 46-2318)

見さんの18番

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

10月 October

16	火	転倒予防セミナー【環】13:30～
17	水	1歳児健診13:00～13:30受付
18	木	書道教室③【図】14:00～
19	金	生活習慣病教室【ふ】13:00～
20	土	
21	日	第65回若手芸術祭「映像部門」ビデオコンクール【公】
22	月	
23	火	
24	水	ビヨビヨ教室【青少年ホーム】10:00～12:00
25	木	うまっこ教室
26	金	
27	土	図書館ひろば【図】
28	日	第33回軽米町民文化祭 開幕式・ステージ発表【公】 休日と夜間の納税相談（～30日） 幼小中高作品展【図】 寿大学第8回講座
29	月	心の健康づくり講演会
30	火	
31	水	町税の納期限（町県民税3期、国民健康保険税4期）

11月 November

1	木	
2	金	第33回軽米町民文化祭 展示部門【公、図】～4日
3	土	【文化の日】 第6回芝桜植栽事業および第20回グリーンデー
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	乳児健診【ふ】13:00～13:30受付
8	木	
9	金	全血献血【役場・地域整備課庫前】10:00～12:00【軽米高校】14:00～16:00
10	土	第5回樹原ゆりかるまい朗読会【公】
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	書道教室④【図】14:00～ 家族介護者教室【ふ】13:30～

(カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター プ:雪谷川ダムフォレストパーク・軽米ミ:
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・スポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場

スナッフ写真館

～炭ができるまで～
 (軽米小3年炭焼き体験)



ノコギリを使って炭となる木を切ります

お知らせ
 情報
 Information

二戸消費生活センター
 消費生活相談のご案内

平成24年11月の相談日は次のとおりです。予約制となっていますので電話でご連絡のうえお越しください。
 ◎法律相談
 11月13日(火)、27日(火)
 ◎お金と暮らし相談
 11月9日(金)
 ◎多重債務相談
 11月20日(火)
 ※場所:二戸消費生活センター(二戸地区合同庁舎内)
 【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)

二戸地区広域行政事務
 組合議会定例会を開会

二戸管内4市町村で構成している二戸地区広域行政事務組合の10月議会定例会が開会されます。暮らしに身近な消防、介護保険、し尿処理、ごみ処理などの共同処理事業について質疑が行われます。傍聴できますのでお知らせします。
 ○日時:10月30日(火) 10:00～
 ○場所:二戸地区広域行政事務組合会議室
 【問い合わせ先】二戸地区広域行政事務組合事務局(☎23-7772)

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

金田一診療所 (☎27-2205)	二戸市 金田一	10月21日(日)	宮沢歯科医院 (☎46-2953)	軽米町 元屋町
むらかみ医院いたみのクリニック (☎48-1500)	軽米町 岩崎	28日(日)	沢藤歯科医院 (☎25-4002)	二戸市 堀野
よこもり眼科クリニック (☎22-2230)	二戸市 堀野	11月3日(土)	関歯科医院 (☎38-2937)	二戸市 浄法寺
千葉耳鼻咽喉科医院 (☎23-2009)	二戸市 福岡	4日(日)	森川歯科医院 (☎23-6361)	二戸市 堀野
小野寺クリニック (☎46-2822)	軽米町 門前	11日(日)	岩淵歯科医院 (☎32-2238)	一戸町 一戸



長さを揃えて切った木を窯に詰め、火をつけます



窯だしは1週間後、炭の出来栄はどうか



こんなに立派な炭ができたよ!

カシオペア合唱祭
 11月11日に開催

第20回カシオペア連邦合唱祭を開催します。お気軽にご来場ください。
 ▶日時:11月11日(日) 13:30開演
 ▶場所:二戸市民文化会館
 ▶内容:
 第1部「カシオペア連邦内合唱団の演奏と児童生徒の演奏」
 第2部「合唱団と出演希望校の演奏」
 ▶入場料:500円(中学生以下無料)
 ▶出演団体:連邦内の合唱団(町からは軽米童謡を歌う会)、小中高生など
 【問い合わせ先】カシオペア連邦合唱連名事務局(☎27-2389)

ナイターリーグ戦
 ソフトボール大会結果

- 優勝 晴高フェニックス
- 準優勝 YKB 3 5
- 3位 軽米HP
- 4位 KSEファイターズ
- 5位 ヤイホイズ
- 6位 EKB 1 9
- 7位 軽米インパルス

緩和ケアについての
 市民公開講座を開催

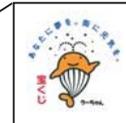
二戸医師会・県立二戸病院では、緩和ケアについて正しい知識の普及を目的とした市民公開講座を開催します。参加無料です。お気軽にご参加ください。
 ●日時:10月23日(火) 午後6:30～7:30
 ●場所:二戸シビックセンター
 【問い合わせ先】二戸医師会(☎23-7698)、県立二戸病院(☎23-2191)

11/8イイ歯デー
 テレホン相談を実施

- ▶実施日時
11月8日(木) 10:00～19:00
- ▶受付内容
歯あるいはお口に関する悩みは何でもご相談ください
- ▶相談は無料です
- ▶岩手県保険医協会イイ歯デーテレホン相談係(☎019-651-7341)までお気軽にご連絡ください



宝くじの助成金で整備した発電機



宝くじ助成金
 秋まつり山車用の
 発電機を購入

軽米秋まつり実行委員会では、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、発電機6台を購入しました。今年の秋まつりに参加した山車の照明などに活用されました。
 同センターでは、宝くじの収益をもとに、コミュニティ活動などに必要な施設や設備整備に対し助成を行っています。

もしもの時に備えてますか?

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。
 お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。
 玉姫グループ

葬儀・法要専門会館 軽米セレモニーホール真照堂

24時間受付 電話46-4109 岩手県九戸郡軽米町大字上箱15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています



好評発売中

軽米町産さるなし100%使用
 さるなしの雫

(甘口、リキュール)

500ml ¥1,260 (税込み)

販売元・お問い合わせ
 リカー&フーズこぼやし(TEL46-2059)

広告募集中

広報かるまいでは、町内業者などからの広告を募集しています。現在1枠を募集しています。
 広告掲載料:4,000円/月
 (6カ月以上掲載の場合は3,000円/月)
 詳しくは、下記までお問い合わせください。

(問) 役場総務課企画グループ(☎46-2111)

(広告スペース)

(広告スペース)



冠婚葬祭 8月分 〈敬称略〉

おめでた () 内は父母の名

下新町 小林 つばさ (浩二・恵)
 蓮台野 工藤 さき希 (博永・清芽)
 蓮台野 浜田 たえ恵 (孝高・亜希子)
 新井田 南 ひより陽 (有紀・美幸)

おしあわせに

{ 佐藤 広 崇 (紫波町)
 瀧 澤 さやか (仲軽米)

おくやみ () 内は享年

横 枕 古 館 甲次郎 (81歳)
 屋 敷 柏 木 亀 吉 (72歳)
 上新町 千 葉 マ ツ (96歳)
 山内大久保 栗谷川 サ ン (86歳)
 高 柳 巖 主 イ シ (93歳)
 新井田 笹 山 清 美 (69歳)
 君成田 下 向 マ サ (86歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き <平成24年8月31日現在/町民生活課調べ>

男 5,092人(-9) / 女 5,350人(+2)

合計 10,442人(-7) / 世帯数 3,806(+9)
※ () は前月比

転入 9人 (140人) / 転出 12人 (144人)

出生 5人 (29人) / 死亡 9人 (95人)
※ () は1月からの累計

◇平成24年7月9日に実施された住民基本台帳法の一部改正に伴い、外国人住民が含まれた集計結果を掲載しております。

花 いっぱいコンクール最優秀作品

地域花壇の部



「東・花の会」

学校花壇の部



「小軽米小学校」

家庭花壇の部



「山本ハルさん (小玉川)」

ほっとひといき / 編集後記

秋まつりは雨が降りやすい。そんなジンクスが軽米にはありましたが、今年の秋まつりの3日間はそんなジンクスを吹き飛ばすかのように、30度を超える暑い日が続きました。みなさんのまつりに向けた”熱い”思いが晴れを呼び込んだのかも！

そんな暑さに負けないほど盛り上がりを見せた3日間。取材では、山車の前に立ったり、行列に近づいたりご迷惑をおかけしました。おかげさまでいっぱい写真を撮ることができました。写真が欲しい方はお気軽に広報担当までご一報ください (関向)